

# 第31回カレッジ川柳会月報

## 第三十一回カレッジ川柳会月報（三月例会結果報告）

日時 …平成三十一年三月二十七日（水）午後一時半～四時

場所 …美浜公民館・第一会議室

講師 …佐藤公江（千葉県川柳作家連盟理事）

出席者…（順不同・敬称略） 井上慧姑、萱野澄ゑ、

谷口勝、豊田桃花、山岸順、黒崎与三坊

清田彰（見学）

### 課題「ワンダフル」互選句 佐藤公江 講評

「1点」

海原に沈む太陽一幅絵

世界一日本の国のおもてなし

イチローの数ある記録努力だと

浦安の海の朝焼け勇氣湧く

あとが無い日々にときめくこともあり

節 児

勝 勝

澄 魚

勝 魚

桃 花

「2点」

脳元気感動できたワンダフル

初心者のティッシュト直にカップイン

満開の桜ブラボーひとり占め

銀ブラで好みの服が溢れる

十八でIT企業の社長さん

桃 花

与三坊

順 魚

澄 魚

節 児

天国に見えるホームのパンフです 順

添削句 天国かも知れぬホームの案内書

「3点」

悔いは無い我が人生に言いたいね のん紀

添削句 悔いは無い我が終末に言い残す

寺社巡りまだまだ行ける一気段 慧姑

添削句 寺社巡りまだまだ行ける二段跳び

誰を待つ満開桜無人駅 のん紀

「5点」

声も出ず目の前迫るモンブラン のん紀

補聴器で会話が増えて友も増え 勝

「6点」

同期会片割れ同士恋芽生え 慧姑

「講師の句」

花束を抱く花嫁鐘の音 公江

それぞれの指が輝く手話の恋 公江

元気よく動いています母子手帖 公江

働いた汗へ冷たい西瓜出る 公江

甲子園なぜか感動する校歌 公江

# 第31回カレッジ川柳会月報

川柳とは 『ズバリ斬る』

ホロリ泣かせる

チクリ刺す

ニンマリ笑う

ポンと膝打つ』

自由吟

佐藤 公江 選

「秀」

冬眠の明けぬ傘寿が顔見せず

重過ぎてストレスの素妻の愛

何時かな寢床で聞くよ朝の音

許せない子の虐待に鬼怒る

満開のライトアップに人の波

与三坊

勝

勝

澄 魚

与三坊

「客」

バーゲンの安物履いて靴が鳴る

満開の桜を愛でて寿命伸び

花冷えに熱燗欲しい花の宴

隣国は北に引かれて遠くなる

婚活に母の料理で勝負する

与三坊

澄 魚

与三坊

勝

順

「人」

片道の切符持たされ生れ落ち

与三坊

「地」

就活の切り札にする父のコネ

順

「天」

十億円小銭入れから保釈金

澄 魚

お知らせ

次回四月例会予定

日時…四月二十四日(水)午後一時～四時

場所…美浜公民館・第一会議室

①課題「回る」三句(互選)

※四月二十一日までに事務局あて投句を。

②「自由吟」二句以上(佐藤公江選)

※例会当日に投句願います。